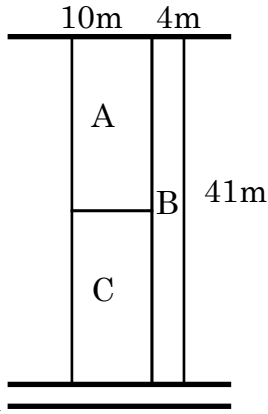


## 共同建替え資金計画シミュレーションのために仮定した 敷地3タイプと立地特性

- ・ 中心市街地内の住宅地の中から、設計案に合わせて奥行きがほぼ41mであり、かつ北側で主たる道路に接する街区を探し、その街区にあると仮定した共同建替え対象敷地を次の3タイプとして設定した。それぞれの立地特性を合わせて示した。
- ・ 敷地の割り付けパターンは、各街区に比較的多くみられるものを想定した。

### 場所1：花園町（12m道路沿い中央部）を想定

幅員 12m



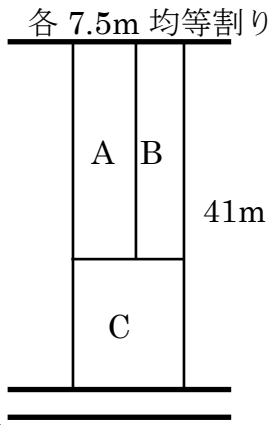
対象敷地の立地特性

- ・ 3つの敷地形態と接道条件は左図のとおり（一面で地区内広幅員道路に接している）
- ・ 付近に食品スーパー、小学校、公民館などがあり生活上利便性の高い場所

幅員 4m

### 場所2：天神町1丁目（14m道路沿い）を想定

幅員 14m



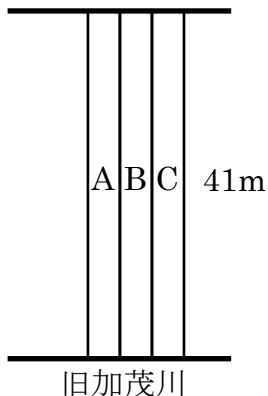
対象敷地の立地特性

- ・ 3つの敷地形態と接道条件は左図のとおり（一面で中心市街地内広幅員道路に接しており、反対面は2m程度の路地である。）
- ・ 広幅員道路をはさんで旧加茂川に面しており、米子らしい歴史的景観に面する場所。

幅員 2m

### 場所3：尾高町（5m道路沿い西倉吉町寄り）を想定

幅員 5m 各 4.7m 均等割り



対象敷地の立地特性

- ・ 3つの敷地形態と接道条件は左図のとおり（一面で地区内道路に接している。反対面は旧加茂川に接している。）
- ・ 歴史的景観を構成する街区の一画にある場所
- ・ 商店街の延長線上にあり笑い通り商店街に近い